

令和2年8月定例高森町教育委員会 会議録

日 時 令和2年8月4日（火） 午後3時00分～午後4時00分
場 所 役場大会議室
席 者 教育長 帯刀昇
教育長職務代理者 湯澤正農夫
教育委員 鈴木ちほ 熊谷昌治
事務局 福島事務局長・清水局長補佐・松島子ども支援係長・高野公民館長・
寺沢社会教育係長・久保田文化財保護係長・木村給食センター所長

1. 開会

2. あいさつ（帯刀教育長）

3. 協議・報告事項

（1）教科書採択について

- ・来年度中学校で使用する教科書について、採択委員で協議を行った結果について、高森町教育委員会としても採択するということで承認。

（2）各係からの報告

◆学校教育係

①高森町 GIGA スクール構想について・・・（別紙参照）

校内ネットワークの設計業者は、7月10日に入札を実施し、鈴木設計建築事務所が落札
一人一台タブレット購入については、7月29日に入札を行い、日幸電気と仮契約を締結。8月7日
に臨時議会に議案を上程、議会議決後本契約。Windows タブレットを990台導入予定。

（熊谷委員）

- ・タブレットは低学年にも渡すのか

（事務局）

- ・今回購入するタブレットは高学年が利用し、低学年の人は以前から用意しているタブレットを活用し写真の撮影などタブレットに親しんでもらうようにしていく。

（湯澤職務代理）

- ・更新のことも考えていかないといけないのではないか
- ・将来的には家庭での購入も考えていったほうがいいのか

（事務局）

- ・当初は5年間のリースを検討したが、補助金の関係もあり購入とした。
- ・将来的には家庭で購入することも選択肢の一つと考えている。今後の検討課題と考えている。

（湯澤職務代理）

- ・記憶媒体となるので、学校では自分のノートにならない。自己所有となれば、ノートとして利用できる。急にはできないので、なにかの機会に発信していくことが大切である。

（事務局）

- ・他町村でも、個人負担を求めていくようにしていくと聞いている。文房具の一つとしてそろえてもらえればいいのかも。ただし、要保護家庭等、生活困窮家庭については補助金等の支援が必要と考える。

②子ども読書支援センターの状況について・・・(別紙参照)

◆こども支援係

①新吉田河原保育園建設の進捗状況について・・・(別紙参照)

説明会の折、参加者から出された意見等の回答のまとめを HP などでも公開していく。

今後の予定は、いただいた意見を詳細な設計に反映させるために、吉田河原保育園が検討委員会を立ち上げ意見交換をしていくとのこと。道路関係・建設関係については、工程会議等を定期的に行っていく。

②新みつば保育園新設の進捗状況について

建設候補地について、上段 3 区の区長さんに情報提供をお願いしたところ次の場所があがってきた。牛牧区と大島山区からは、高速バス停の上、鐘鋳原一帯。牛牧区はバス停の駐車場より飯田側、大島山はバス停より上の辺である。両区とも地権者の方と話をしてもらい、概ね理解を得ている。

上市田区は原町陣屋一帯で、地権者との話はできている。上市田の区民の人から個人的に、広域農道を上市田の信号から少し飯田よりの場所の提案をいただいた。今後、建設場所を決定するための委員会を立ち上げ、道路の状況等をふまえて検討し、今年中には建設予定地を決定する予定。

開園は新吉田河原保育園の開園から 1 年後を目指している

(湯澤職務代理)

- ・埋文の関係があると思うが、予定通り順調に進むのか。特に鐘鋳原一帯は何か出るように思う。

(事務局)

- ・新吉田河原保育園は試掘が始まっており、現状では試掘のみで終われる。
- ・鐘鋳原遺跡は県に登録されているので、本掘の可能性は大きい。建設地検討の際に、確認をしていきたい。

◆社会教育係

①令和 2 年度高森町平和推進事業について

8 月 1 日に平和講演会は、参加者が約 40 名ほど

常会や町内団体及び企業に、折り鶴の作成をお願いしたところ折り鶴は 50,000 羽を超えた。

何らかの形で広島市へ届ける。

②令和 2 年度高森町民グランド防球ネット増設工事について

7 月 29 日入札 飯田建設株式会社が落札。10 月より工事を行い、工期は 12 月 18 日。

◆文化財保護係

①令和 2 年度高森町歴史民俗資料館空調設備設置工事に伴う実施設計施工管理業務委託について

空調設備 22 台の設置。7 月 29 日入札 株式会社桂建築設計事務所が落札。

(3) その他

①出席停止・臨時休業基準について

新型コロナウイルス感染症に関して学校における出席停止・臨時休業基準の検討を進めている。

- ・学校の中でどういう状態なのかで判断を行う
- ・基本的には臨時休業をしない方向で考えている
- ・感染者が校内で出た場合は、本人は出席停止、当該校は消毒期間を臨時休業にする。

(湯澤職務代理)

- ・感染者が出て、濃厚接触者がいる場合、PCR 検査はどこまでの範囲で行うのか

(事務局)

- ・今現在は保健所が必要とする人
- ・町として PCR 検査をその学校全体で行うかなどは決めていない
- ・濃厚接触者がどこまでが該当になるのか基準が分かりかねている

(湯澤職務代理)

- ・さまざまなケースが考えられるので、その都度学校と教育委員会で協議していく

(鈴木委員)

- ・家族の風邪症状はお家の判断で、個々の判断になるのか

(事務局)

- ・レベル 1 ではご家族の判断でとしたが、現在はレベル 2 なのでお休みいただくこともひとつの判断としている。

(湯澤職務代理)

- ・インフルエンザと新型コロナウイルスが同時に出了場合に、どういう風になるのか
- ・基準にしながら変わることを前提にする

(事務局)

- ・保護者に通知をするものではなく、内規として三校の共通理解にしている。
- ・その都度レベルが上がったところで、通知をする。

②学校・家庭・地域と共に考える教育懇談会（仮）の開催について

(事務局)

令和 2 年度の教育フォーラムは、当初予定ではコミュニティスクールや読書支援センターを知ってもらうことを検討していたが、新型コロナウイルスの関係もあり延期をしているが、教育や地域のコミュニティなど皆で考えて良くしていこうという趣旨を大切に実施していきたい。

教育大綱が改正されたが、やはり保護者の声や地域の方の声を拾い上げる機会が必要。まちづくりプランや教育大綱が「人」の成長や育成をトータルで考えていることから、保・小・中を線で結ぶ機会が必要ではないかということで教育懇談会を開催したいと思っている。対象は学校職員や保護者、地域の皆さん、保育士、教育委員の皆さんとし、開催場所は地区ごとやるのがいいのではないかとということで、4 地区でやるのはどうか。内容としては、ざっくばらんに話し合える機会にしたい。10 月のまちづくり懇談会以降に 19 時から 20 時 30 分くらいで行う。

また、教頭会でこの件について話をしたら、この会をする前に三校全体での職員会をやり、やる意味などを共通認識にしたうえで地域の皆さんとの懇談に繋げたいとの意見をいただいた。学校と教育委員会とをオンラインで結んで、10 月 21 日 16 時から会議を開いて話し合いの機会を作る予定。

10 月 31 日に汐見先生の子育て講演会を予定しているので、それも絡めて子育てや教育を考える機会として PR していきたいと思うがいかがか。

(熊谷委員)

若い先生とも話をしてみたいのでそういう機会があるのはありがたい。

(鈴木委員)

地域に分かれるときの職員の先生たちはどんな風になるのか

(事務局)

中学校は3つに分けて、南・北小は別々で校長先生はいろいろな地域を見てもらいたい。保育士も分かれて参加する
(湯澤職務代理)

長野県で信州教育の日というのがある。高森町でも「高森教育の日」といったような形がとれるといいのでは。教職員が地域に出ていくことはいいことだと思う。

4. その他

5. 日程等

6. 閉会

【次回教育委員会】

9月11日(金)

民生児童委員との懇談会 午後3時～

定例教育委員会 午後4時～